

2009. 10

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

Vol.54

ひ お き

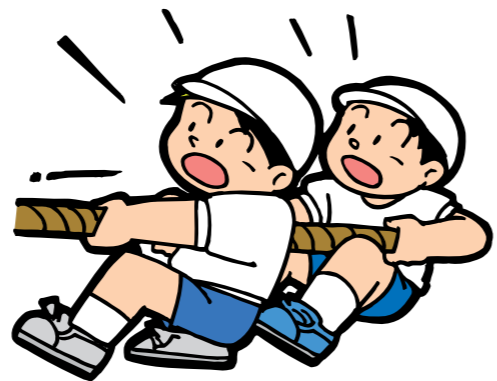
主な記事

市内幼・小・中学校運動会	2
消防ひおき	4
国保シリーズ5	6
共生・協働の地域づくり4	7
税のしくみと役割	8
まちの話題	9
市民の広場	18



運動会で大歓声!

九月から十月にかけて市内の幼稚園・小学校・中学校の運動会が各学校で開催されました。児童らは、先生や保護者、地域の方の応援を受けながら「表現」・「団体競技」・「徒競走」などに力いっぱい取り組みました。今回は、いくつかの学校の運動会を紹介します。



▲全校生徒で行う応援合戦

伊集院北中

第63回体育大会が九月十三日に開催されました。応援合戦を、全校生徒四百二十八人で行う感動の体育大会です。毎年「みどりの里」の皆さんと綱引きやフォークダンスで交流を深めます。



▲フォークダンス



湯田小

九月二十七日、運動会が行われました。まだまだ暑い日差しが降り注ぐ中、子どもたちは、それぞれの種目を精一杯楽しんでいました。また、地域のお年寄りや家族の参加する種目などもあり、大人も子どもたちと一緒に汗を流していました。



▲全校生徒による綱引き



▲ミッキーマーチ



▲湯田タイワン発生!

日新小

九月二十七日に大運動会が開催され、子どもたちは練習の成果を発揮し、一生懸命がんばりました。昨年から行われている、全校児童による「日新・山田鎌踊り」では、息の合った踊りを披露、たくさんの観客から大きな拍手が送られました。



▲大玉ころころ



▲日新・山田鎌踊り



▲みんなで踊った日吉音頭

妙田寺小

十月四日、待ちに待った運動会が開催され、全校児童が練習の成果を十分に発揮、子どもたちは、元気良く競技に取り組みました。また、五・六年生の表現「妙小ソーラン2009」では、威勢の良い掛け声とともに、迫力のある演舞を披露しました。



▲妙小ソーラン2009



アララの呪文(1・2年生)▶

吹上中

第三十二回となる体育大会は、「輝く友情でつなぐその絆」と題して九月二十日に開催され、赤組・白組に分かれての対抗戦で行われました。

全校生徒による集団演技では、フォークダンスや吹上音頭が披露されました。



鶴丸小

東市来幼稚園

鶴丸小、東市来幼稚園の秋季運動会が十月四日、合同で開催されました。秋晴れの下、子どもたちは、かけっこやお遊戯など笑顔で楽しんでいました。また、親子で出場する競技では、保護者も一緒になってグラウンドを駆け回り、幼少時代を懐かしむように運動会を満喫していました。



▲玉いれ



▲親子で楽しむ6年生



▲幼稚園児のかけっこ

和田小

花田小

和田小学校では、九月二十七日に「パトンをつなげ!心ひとつに、がんばろう!」をテーマに秋季大運動会を開催。

また、地区公民館の運動会も合同で開催されました。花田小学校でも地区公民館と合同で運動会が開催されました。



▲紅白綱引き



▲紅白対抗リレー

吉利小

大運動会が、九月二十七日に開催されました。綱引きや紅白対抗リレーでは、観覧席から大きな声援が送られ、子どもたちは、暑さにも負けず、元気いっぱいに競技を楽しみました。



▲応援合戦



▲花田五種競技(花田競輪)



▲親子でナイスキャッチ(花田小)

老朽化した消火器の使用により全国的に破裂事故が多発しています。

9月に消火器が破裂し、小学4年生と67歳の男性が負傷する事故が発生しました。

- 注意点**
- ・風雨や直射日光が当たらない風通しの良い場所で保管する
 - ・定期的に腐食の有無を確認する

腐食や破損
がある場合

消火器に触らず購入店や消防署にお問い合わせください。



消火器上部の腐食



消火器底部の腐食

救急車と消防車の同時出動

…救急現場に消防車も出動する場合があります…

「救急車を呼んだのに、消防車まで来た!」とビックリされる場合もあると思いますが、救急隊だけでは円滑な救急救命活動が困難と思われる場合に、消防隊が出動して救急支援活動を行います。

◎火災と間違わないようにご注意ください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



消防本部・消防署へのお問い合わせは
日置市消防本部 消防署 099(272)0119
北分遣所 099(274)0119
南分遣所 099(299)3019

住宅用火災警報器 設置 しましたか?

消防法ならびに市町村条例で住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

既存の住宅については、平成23年5月末日までの設置をよろしくお願いします。

注意点

悪質訪問販売に注意しましょう。

消防職員が、住宅用火災警報器を販売することや、業者に販売を依頼することはありません。

◎ 団員募集 ◎

消防団は、わが街を災害から守るという使命感のもと、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。

しかしながら、その一方で消防団員の減少や消防団員の高齢化等の問題が生じてきており、その充実強化が最大の課題となっています。

あなたも自分のまち、みんなのまち、そして大切な家族を守るため、消防団活動に参加してみませんか。

若い方々はもとより、志のある方々の入団を心からお待ち申し上げております。

日置市消防本部
総務課 消防団係まで



平成21年 秋の火災予防運動

平成21年度 全国統一標語

消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子

秋の火災予防運動が11月9日(月)から15日(日)までの一週間にわたり、全国一斉に実施されます。

この運動は、市民の皆さんに防火防災に関する意識や行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防止し、万一発生した場合にも被害を最小限に止め、火災から尊い生命と貴重な財産の損失を防ぐことを目的としています。

野焼き・火入れに注意

空気が乾燥して火災が発生しやすい季節になりました。

風の強い日は避け、消火の準備を忘れないようにしましょう。

平成21年度 日置市防火ポスターコンクール

次の方々が受賞者です(敬称略)。おめでとうございます。
入賞作品は火災予防運動週間中、タイヨー伊集院店に展示されます。

金 賞



伊作小2年
片平 愛望



鶴丸小6年
中間 義博



伊集院中1年
馬渡 暁子



銀 賞

湯田小1年
有川 輝
湯田小6年
内山 拓海
伊集院北中3年
萩野 珠央

銅 賞

扇尾小3年
諸正 愛虹
日置小5年
赤鹿 敬尚
伊集院中3年
三輪 涼太

入 選

吉利小3年
鶴狩 未来
飯牟礼小4年
濱川 菜子
伊集院中2年
田代 千佳

国保シリーズ5

日置市の国民健康保険
本市の国民健康保険（以下、国保）の現状を知ってもらうために、国保の内容を中心に6回シリーズで掲載します。
今回は、保健事業についてお知らせします。

人間ドック等助成について

被保険者の疾病を予防し、健康を保持するために人間ドック等助成事業を行っています。
受診者の要件は、被保険者資格を有する30歳以上の方です。

助成額は人間ドックなどの費用額（消費税を除く）に7割を乗じた金額（百円未満切捨て）を助成します。検査項目については別表のとおりです。
助成を希望される方は、毎年5月中旬から12月28日まで（ドックを受ける前）に申し込みが必要で、下記問い合わせ先まで申し込み下さい。
なお、今年度、特定健診を受診されない方に限ります。

(別表) 助成基準検査項目等

種類	検査項目
人間ドック	身体計測（聴力、視力）、眼底検査、循環器検査（血圧、心電図）、呼吸器検査（胸部X線）、消化器検査（腹部超音波、食道・胃部X線）、血液一般検査（赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数、血小板数、MCV、MCH、MCHC）、肝機能検査（GOT、GPT、γ-GTP、LDH、HBs抗原抗体）、脂質検査（総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪）、糖尿病検査（尿糖、血糖、HbA1c）、痛風検査（尿酸）、腎機能検査（尿蛋白、尿潜血、クレアチニン、尿素窒素）、膵臓検査（血清アミラーゼ）、前立腺がん検診、骨粗しょう症検査、婦人科健診
脳ドック	MRI診断、MRA診断、心電図検査、頸部血管超音波検査、血液・尿・血液生化学検査（赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数、血小板数、総蛋白、アルブミン、総コレステロール、HDLコレステロール、血糖、HbA1c、尿酸、BUN、クレアチニン）

※助成金は人間ドック、脳ドックのいずれかの助成になります
※受診場所は、JA鹿兒島県厚生連健康管理センター（期日が決まっています）か人間ドック、脳ドック可能な医療機関になります



がん検診補助について
各がん検診を受診される方（国保のみ）は、助成があるため無料となります。
平成20年度の国保被保険者の各がん検診の受診者数は次のとおりです。（表1参照）

(表1) (平成20年度) 国保がん検診補助実績

健診項目	人数(人)
肺がん	1,320
喀痰	121
大腸がん	1,487
胃がん	1,046
子宮がん	648
乳がん(1方向)	383
乳がん(2方向)	19

※平成20年度末30歳から74歳までの国保被保険者数11,040人

表2で見てもわかるように、早期がんと進行がんでは治療にかかる費用が違うのがわかります。検診を受診し、がんを早期発見することで、重症化の防止と治療費の節約ができます。
自分の健康を守るためにも検診を受診しましょう。

(表2) 各がん検診の早期がんと進行がんの費用比較

検診名	早期がん(A) (万円)	進行がん(B) (万円)	A/B (%)
肺がん	142	233	60.9
胃がん	120.2	143.5	83.8
子宮がん	183	399	45.9
乳がん	53	276	19.2
大腸がん	167.3	419.3	39.9

※県民総合保健センター資料から抜粋

がん検診だけでなく、シリーズ3でお知らせしました特定健診も受診しましょう!!

出産育児一時金の変更について
平成21年10月1日以降に出産された方から、支給額が42万円になります。（産科医療補償制度に加入している病院に限りません。それ以外は39万円です。）
また、出産費用に産産一時金を直接充てることができるように、原則として、各医療保険者から直接病院などに産産育児一時金を支払う直接払い制度が始まりました。（医療機関によっては、対応していない病院もありますのでご確認ください。）



新型インフルエンザの予防について

新型インフルエンザに備えて次のことの予防方法を身につけておきましょう。
○手洗い・うがいの実施
○適度な換気、湿度の維持
○栄養・休養を十分とり、体力や抵抗力を高める。

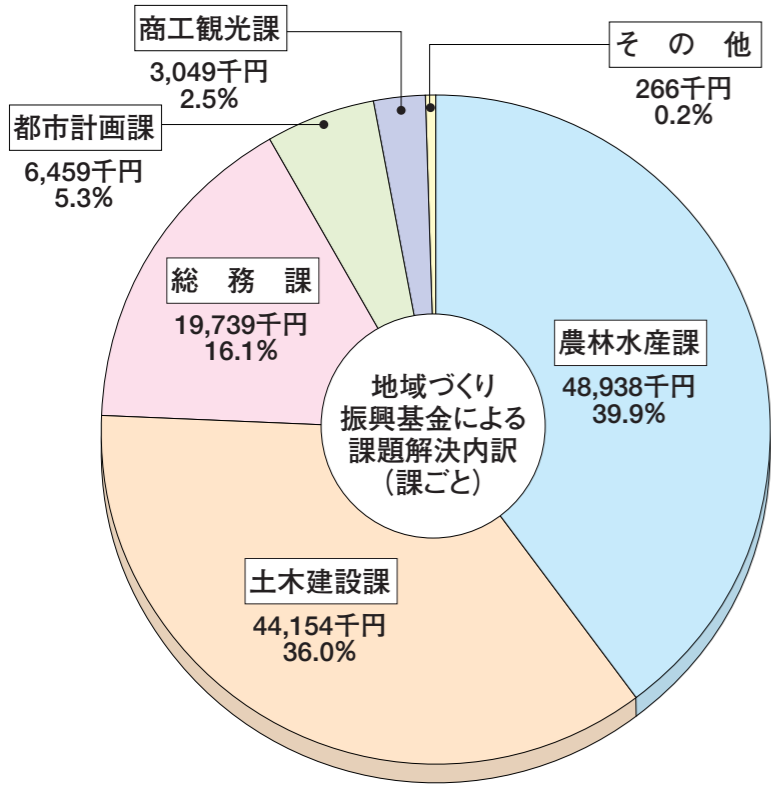


・次回シリーズ6 地区公民館健康づくり活動委託事業について紹介します。

問い合わせ先	TEL
本庁健康保険課	099・273・2111
東市来支所市民課 (内線1132)	099・274・2111
日吉支所市民課 (内線2133)	099・292・2111
吹上支所市民課 (内線3126)	099・296・2111
(内線4133)	099・296・2111



昨年度、各地区で策定された地区振興計画の課題解決のひとつとして、今年度は市の基金を活用した取り組みが十月から展開されます。
これは、地区ごとに配分された額に基づき、地区自らが解決したい課題を選択し、公共事業として実施されるものです。
今回は、九月議会で可決された事業の全体的な概要をお知らせします。



三五九件の課題解決に着手

この基金は、昨年度国から交付された地域活性化・生活対策臨時交付金の一部、一億二、五〇〇万円を地域づくり振興基金として造成したものです。
基金総額を26地区公民館に配分され、地区はその額の範囲内で解決したい課題を協議、選択しました。

その結果、三五九件（四一四カ所）の課題が挙げられました。うち、ロードミラーや防犯灯など、安全対策が半数以上を占めました。次いで、農道や集落道の整備などが23割、市道関連の改修が2割となっています。

なお、今回挙げられた課題のうち、策定された地区振興計画に掲載されているものは、およそ三分の一で、地域にはまだ多くの公共的要求が残されていることがわかりました。

原材料支給による協働も

市では、この課題を事業ごとに予算計上し、九月議会で全て可決されました。
課ごとの予算内訳概要が上図のとおりです。予算額で最も多いのが農林水産課関係で、農道等の整備、改修が主なものです。次いで、土木建設課に関する

地区の灯籠二回

伊作地区灯籠祭り

吹上地域伊作地区で八月十二日、「伊作地区灯籠祭り」が開催されました。

伊作地区は、17自治会で構成された旧吹上町の中心地。円滑な活動を行うために、大字などで四地域に分割して運営されていますが、地区の一体感を醸成する取り組みに苦慮していました。

そこで、地区の各所で開催される六月灯の灯籠に着目、一堂に会したイベントを初めて開催しました。

当日は、華やかで緻密な細工を施した自治会自慢の「回り灯籠」が、地区民を魅了しました。お互いに、作り方を聞きあう姿もみられました。会場の吹上中央公民館駐車



場の使用は市が快諾、ステーションなどの設営も地区内の業者が積極的に支援して開かれた灯籠祭り。
「文化の継承を通じた協働」と牧野館長。地域づくりは足元の資源が大切です。

市道側溝改修等、総務課関係のロードミラーなどが続きます。
なお、今回の総額は、一部で配分額に達していない地区もあることから、一億二、二六〇万円となっています。
また、地区別では、農村地域や住宅地、商業地など、地区の特徴が反映された内容となりま

事業には、公共工事として市が実施するほか、市から砂利や木材などの原材料支給を受け、地域が作業を行う「協働」の取り組みも含まれています。
今後、地区ごとに執行額を管理しながら、事業の追加等が行われます。

秋分の日恒例行事となった吹上青松弓道大会が九月二十三日、吹上浜公園日新弓道場で行われました。

十三回目となる大会には県内から高校、一般の二十九団体八十七人が出場し、緊迫した空氣がみなぎる道場で、日ごろの鍛錬の成果を矢に込め、二十八日先にある的を狙いました。

競技は、立射四矢三回の計十二射により、的中数で団体戦、個人戦を争いました。

緊迫した中、日ごろの成果を披露

吹上青松弓道大会

道場は緊張と静寂に支配され、放たれた矢が的に命中するたびに、拍手が送られていました。

主な結果は次のとおりです。

(優勝のみ・敬称略)

団体 皇徳寺チーム

個人男子 益満 太(吹上A)

個人女子 八反田 のり子(金峰)



わんぱく力士が熱戦を展開!

全九州わんぱく相撲大会

全九州わんぱく相撲大会・全日本小学生相撲優勝大会九州予選会が九月十三日、吹上浜公園相撲場で開催されました。

今大会は、十二月に開催される全国大会の出場権をかけた戦いでもあり、全国大会を目指して、わんぱく力士たちが次々に熱戦を繰り広げました。

中には小学生とは思えないほどの気迫のこもった試合や体格に差のある大きな力士を投げ飛ばす姿に、会場から大きな歓声と拍手がわき起こっていました。

また、大会には、女子の選手も参加、熱戦を展開し会場を沸かせました。

わんぱく相撲の団体では、鹿児島県の古仁屋チームが優勝を飾りました。

将来は、この大会の出場選手の中から国技館を目指し活躍することを期待したいものです。



九月五日から八日まで北海道北見市で開催された「ねりんピック北海道・札幌2009」弓道交流大会に鹿児島チームの一員として参加し、団体戦8位に入賞した正留澄夫さんが九月八日、市役所を訪れ宮路市長に報告しました。

正留さんは「五月から合同練習を始め、チームワークと集中力で8位に入賞することができました。来年もチャンスがあれば、「ねりんピック」に出場したい」と

ねりんピック弓道交流大会 8位入賞

正留澄夫さん(日吉)

と意欲を話しました。



全国中学校サッカー大会 第3位

鹿児島育英館中学校

八月十九日から二十四日まで長崎県島原市で開催された、全国中学校サッカー大会で第3位となった育英館中学校サッカー部が九月三日、宮路市長を表彰訪問しました。

市長は、試合の様子などを熱心に質問。「十月の大会でも頑張つて」と激励しました。

キャプテンの倉津大地君は「創部七年目で初の全国3位となり、うれしかった。次は十月に開催されるU-15九州大会で優勝し全国大会に出場したい」と今後の抱負を話しました。

~税のしくみと役割~

11月11日~11月17日は、「税を考える週間」です

税金は、私たちみんなが安心して生活ができるように、みんなで出しあっている「会費」です。

Q. 私たちの税金には、どんな種類があるの?

税の種類

税には国に納める国税と地方公共団体に納める地方税があります。さまざまな種類があり、市に納める税金には次のようなものがあります。

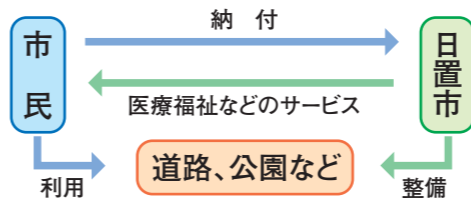
●普通税(使いみちが特に定められてなく、どのような費用にもあてることのできる税金)

市民税	個人市民税	前年1年間の所得に対して、原則1月1日の居住地で課税されます。
	法人市民税	日置市内に事業所や事務所、寮などを有する法人等に課税されます。
固定資産税		1月1日現在、日置市内の土地や家屋、償却資産を所有されている方に課税されます。
軽自動車税		4月1日現在、原動機付自転車や軽自動車、小型特殊自動車、二輪小型自動車を所有されている方に課税されます。
市たばこ税		たばこの製造業者、特定販売業者、卸売販売業者が、日置市内の小売業者に売り渡したたばこに対して課税されます。
入湯税		鉱泉浴場における1日の入湯客数に対して課税されます。

●目的税(使いみちが特定されている税金)

国民健康保険税	国民健康保険に加入している世帯の世帯主に対して課税されます。 使いみち：私たちが病気などで支払っている医療費は一部(1~3割)で、残りの医療費の負担に使われています。
---------	--

Q. 私たちの税金は、どのようなものに使われているの?



税の使い道

私たちが納めた税金は、社会保障の充実、住宅や道路の整備、教育など幅広く使われています。

私たちの納めた税金は、「地理的特性と歴史や自然との調和を生かしたふれあいあふれる健やかな都市づくり」を目指して、私たちの生活をよくするために、消防、道路、公園などの整備や健康づくり、医療福祉などさまざまな形で使われています。

Q. 税金について知るには、どうすればいいの?

本庁・各支所の窓口での個別説明、日置市ホームページで市税情報の掲載、税制改正時には広報紙などでお知らせをしています。また、税金について団体で研修など希望される場合は、「出前講座」の制度(窓口:社会教育課)があります。

■納付は安心・便利・確実な口座振替で

納め忘れを防ぐための便利な方法として、口座振替があります。一度手続きをすると、原則解約の手続きをするまで有効です。

口座振替をされる方は、預貯金口座をお持ちの金融機関で手続きをしてください。

【お問い合わせ先】 本庁 税務課 管理収納係 099-273-2111(内線1118)



学校奉仕作業で地域に貢献

東市来地域建築振興会・伊集院地域建友会

八月二十五日、東市来地域建築振興会（平田雅治会長）十四



▲東市来地域建築振興会の皆さん

人の皆さんが、東市来・上市来両中学校の施設修繕のボランティア活動を、同日二十七日には、伊集院地域建友会（重留静会長）十四人の皆さんが伊集院小学校と妙円寺小学校の遊具修繕のボランティア活動を行いました。この活動は、両会とも学校の夏休み期間中に毎年行っているものです。



▲伊集院地域建友会の皆さん

また、伊集院地域建友会の皆さんも猛暑の中、さびが目立つジャンクルジムなどを丁寧にペンキで塗り上げ、真新しい遊具に生まれ変わらせていました。

道路美化活動が認められ表彰

道路愛護



道路愛護に功績があったとして寺地美千代さん（伊集院）が県知事表彰を受け、道路ふれあい月間中の八月三十一日、市役所で伝達式が行われました。寺地さんは、平成十三年から、妙円寺団地内の道路を中心に、雨天時を除きほぼ毎日、不法投棄された空き缶やゴミなどを回収、清掃し道路美化活動に貢献しています。

平和へのメッセージで最優秀賞を受賞

平和へのメッセージスピーチコンテスト

世界の恒久平和を願い、平和へのメッセージを発信することを目的として開催された「平和へのメッセージコンテスト（フローム）」知覧 第二十回スピーチコンテスト」高校生の部で、池田高校一年生の今村唯さん（日吉）が、最優秀賞を受賞しました。



高校生の部は、全国から二百七十七人の応募があり、二次審査を通過した四人が八月十五日、知覧文化会館で行われたスピーチコンテストに出場。その中で最優秀賞に選ばれた今村さんは、祖父が戦時中の体験や家族への想いを綴った「随

ルールとマナー乗せて走ろう秋の道

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が九月二十一日から同月三十日まで実施され、通学路での街頭指導をはじめ、多くの市民が交通安全活動に取り組みました。これに伴い二十四日は、国道270号（東市来町長里）で三十日は、県道206号（伊集院町清藤）で街頭キャンペーンが行われ、交通安全協会や交通安

全母の会のメンバーらがドライバーにチラシを配布、交通安全を呼びかけました。午後四時から午後八時にかけて交通事故が多くなっています。夕暮れ時や夜間に外出される際は、運転手から見やすい明るい服装や反射材の着用、また、自転車は早めのライト点灯に心掛きましょう。

児童福祉サービスの向上に向けて

伊集院北保育所の民営化協定書調印式

日置市と社会福祉法人「愛育福祉会」は九月二日「日置市立伊集院北保育所の移管に関する協定書」を締結しました。これは、民間活力の導入を図ることで、これまで以上に保育の水準を向上させ、地域における児童福祉のサービスや市民ニーズに応えることを目的としたものです。今後、市と愛育福祉会は、平成二十二年四月一日の民営化に



向け、相互に協力していくこととなります。

肩たたきで高齢者と交流

日吉中「日吉民生・児童委員」

日吉中学校の生徒が「日吉民生・児童委員」に委嘱された九月十二日、地域のグループホームと八十八歳を迎える高齢者宅を訪問し交流を深めました。これは「民生・児童委員」の制度を広く市民に知っていたたくとともに、子どもたちにも高齢者を敬う気持ちを持ってもらうことを目的に、日吉地域民生・児童委員協議会が主催したものです。同委員に委嘱されたのは、二



委員協議会の松村耕一会長は「今回の訪問をきっかけに、ボランティアの気持ちが生まれれば」と、生徒たちの今後に期待を寄せていました。

通学路の危険箇所を知ろう

鶴丸小交通教室

鶴丸小学校で九月十日、児童による二期交通安全教室が行われました。この教室は、高学年の児童が、普段登下校をしている通学路の危険箇所について地図と新聞を作り、低学年に発表して注意を促すもの。上級生は地域別に八班に分かれ、事前に調べておいた危険箇所の写真配置や分かりやすい説明文作りに試行錯誤しながら取り組みました。

そして完成後は低学年の児童を集め、大人が気付きにくい危険箇所がたくさん書かれた地図を使いながら班ごとに発表が行われました。また、低学年の子どもたちは先輩の話を生懸命聞き、感想や自分たちの体験などを発表しました。今回作成した各班の地図は、全て組み合わせると大きな一枚地図にし、全校児童がいつでも見ることができるよう学校内に掲示されます。

長寿を祝い敬老訪問

九月二十一日は「敬老の日」。それを前に市では九月十五日、市長をはじめ関係者が市内の百



▲久保スミエさん（100歳） 敬老の日

歳以上の方々を訪問。敬老祝金と記念品を贈り、長寿を祝福しました。皆さん、とてもお元気で、市長の「これからも、長寿を保ってください」との声に「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。また、市内の各自治会では、「敬老の日」を中心に趣向を凝らした敬老会が開催されました。日置市の百歳以上の方は三十人。これからも、ご長寿の皆さんのますますのご健康をお祈りします。



地域活動の活性化を目指して

日置地区ふるさとを興す大会

日置地区ふるさとを興す大会が八月二十六日、吹上中央公民館で開催されました。大会は、日置地区婦人会連絡協議会主催で行われ、約四百人が参加。

午前の「組織・教育・食料・環境学習大会」では「豊かな心、幸せな社会を」と「地域で子どもを育てる環境づくりについて」をテーマに高齢者、地域、婦人会の代表者がそれぞれ活動内容を発表し、シンポジウムが行われました。

午後からは「保健・福祉学習大会」が開催されました。

大会では、東市来地域の婦人団体の代表者が「生きがい作りは野菜作り」と題して活動発表。

その後、(財)鹿児島県総合保健センター副理事長の瀬戸山史郎さんの「元気で長生き、美しく健やかに老いるために」をテーマに講演会が行われました。

瀬戸山さんは「元気で長生きするためには、日常生活でどのようなことに配慮すればよいか」について具体例をあげてわかりやすく講演。今後の生活に大いに役立つ話に参加者は耳を傾けました。



▲組織・教育・食料・環境学習大会のシンポジウム



▲瀬戸山史郎さんの講演会

両大会とも参加者の多くの方々に、これからの地域活動について大きな示唆を与えた大会でした。

綱引きで世代間交流

十五夜行事



向江町自治会(伊集院)では、九月二十六日、高齢者が若い世代に伝承しながら作り上げた長さ二十メートルの大縄を使い、十五夜行事が行われました。この行事は、地区の活性化や世代間交流を図ろうと行われているものです。当日は、綱引きや相撲で、子どもから高齢者まで一緒に楽しんで後、お月見団子などが振る舞われ親ぶくを深めました。



初めて参加した、北迫歩武君は「綱引きは、力いっぱい綱を引きました。相撲は負けただけ楽しかったです」と笑顔で話しました。

パソコンの出前教室

永吉地区公民館講座

永吉地区公民館では、公民館講座として六月から九月まで隔週の月曜日、パソコンの出前教室が開催されました。

これは、地元の吹上高校の情報処理科、電気科などの先生に講師を依頼して実施されたものです。

講座は、五十代から七十代の男女十三人が、各自パソコンを持ち込み、文書作成や表の作成、計算方法などを学習しました。講師のプロジェクトやスクリーンを学校から持参しての、丁寧でわかりやすい指導に、受講生は「パソコンはあるけれど一人では、ここまで上手に使いなかつた」、「この講座で便利に使える機能を学ぶことができた」などと話し、パソコンの利便さを実感。



大島紬の魅力を感じ

鶴丸小伝統工芸体験授業



鹿児島島の伝統的工芸品大島紬の体験授業が九月十八日、鶴丸小学校で行われました。

これは鹿児島県の大島紬PR幹旋事業の一環で、子どもたちから伝統的工芸品に触れることで大島紬への関心を高め、鹿児島島の伝統的工芸品に誇りを持つてもらおうことが目的です。

初めに大島紬の歴史や製法について説明を受けた後、体験学習を行いました。

講師の指導の下、大島紬織機を実際に動かしたり、輪ゴムを使用してさまざまな模様や色に



▲染物体験

染め上げたり、子どもたちは興味津々に大島紬の魅力を感じていました。

体験学習を終えた子どもたちは「細かい作業でもとても難しかった」、「いつか自分で作った着物を着てみたい」などと話していました。

奉仕作業で地域へ恩返し

東市来中野球部

東市来中学校野球部員と後援会など関係者約九十人が九月二十日、湯之元球場に隣接する桜公園の奉仕作業を行いました。

「野球部員のみならず、これからも常に周りの方々に対する感謝と謙虚な気持ちを持ちながら野球に勉強に頑張ってもらいたい」と話していました。

今回の奉仕作業は、八月の全国大会に出場するに当たって多大な応援をいただいた地元への恩返しの意味を込めて計画されたもの。早朝より約二時間の作業で、公園内は見違えるほどきれいになりました。



元気で帰ってきてね

ウミガメ放流(日新小学校・日吉)

日新小学校内のふ化場で、子どもたちが大切に世話をしていたウミガメの卵から九月一日、百八十二匹のかわいい子ガメが誕生。その子ガメを全校児童と保護者が九月四日、古の山海岸へ放流しました。

子ガメは砂浜へ放されると、一生懸命に海へ向かって進んで波に押し戻されながら、広い海へと遠ざかっていきました。子どもたちは「元気に育って



また帰ってきてね」と子ガメを見送りました。



平成21年度日置市秋季畜産共進会結果

Table with 4 columns: Rank, Name, Breed, and Origin. It lists winners and runners-up for various categories like 'Best Cow' and 'Best Pig'.



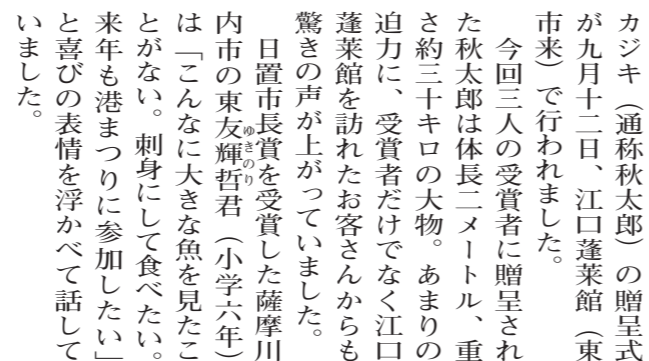
自慢の和牛56頭出品
市秋季畜産共進会が九月三日、鹿兒島中央家畜市場で行われ、市内の畜産農家が育成した優秀な和牛五十六頭が出品されました。

平成21年度 秋季畜産共進会
結果は次のとおりです。
※印は九月十八日に開催された鹿兒島中央地区秋季畜産共進会への出品牛です。

新鮮な芋で焼酎仕込み
「吉利朝掘り会」(会長冷水清住さん)の皆さんによる芋の収穫作業が九月一日の早朝、吉利の畑で行われました。



待望の秋太郎
バシヨウカジキ贈呈式
五月に行われた「ふるさと港祭り」の抽選会賞品のバシヨウカジキ(通称秋太郎)の贈呈式が九月十二日、江口蓬菜館(東市来)で行われました。



いつまでもきれいな海を

第6回はだしのコンサート in 江口浜が九月二十七日、江口浜海浜公園で、開催されました。これは、参加者全員で海岸清掃を行い、その拾ったゴミがビーチライプのチケットとなる、環境保護をテーマにしたイベントです。



▲入場券(ゴミ)を集める参加者 ▲マリンスポーツ教室

地域に響く、伝統の太鼓踊り
日置八幡太鼓踊りが九月六日、八幡神社に奉納されました。暑い中、一カ月以上前から練習を重ねてきた踊り手。色鮮やかな矢旗が舞い、軽やかな鉦の音に合わせて力強く、一生懸命踊る姿は、見る人々に感動を与えてくれました。



サッカーを通じた高校生の育成
全国高校サッカー選手権大会で鹿兒島城西高校サッカー部を準優勝へ導いた小久保監督の講演会が九月十一日、中央公民館で行われました。



おいしい本場キムチ作り
キムチ作り教室
東市来文化交流センターで九月十一日と十三日の二日間、国際交流員の李濬京(リ・ジュンギョン)さんが、キムチ作り教室を開催しました。





このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

おめでとう

9月受付分(敬称略)

おぐやみ

9月受付分(敬称略)

伊集院地域

(出生児) 大内山 彪、黒木 彪真、西野 萌夏、向井 月音、愛甲 大和、半 珠莉、田中 史乃、三嶽 唯、鶴田 吳、中村 真心
(保護者) 渡 妙円寺三区、猪鹿倉、和也、宮脇、健太、徳重東、亮、向江町、勝則、徳重東、元康、猪鹿倉、倫、妙円寺三区、祐仁、郡下、直樹、四郎園

東市来地域

(出生児) 藤田 美空、篠原 隆斗、中園 まお、片平 佳希、古川 なつみ、中山 光月
(保護者) 弘誠、正樹、淳一、栄剛、幸二、達也
(自治会) 江口、中央、江口、中央

伊集院地域

(故人) 米山 功、尾堂 イ子、柳田 イネ子、大内山 シヅ、佐伯 淳子、比良 スミエ、窪 幸子、榎園 道子、佐伯 アキエ、園田 勝彦、比良 幸夫
(享年) 67、94、79、94、81、94、95、84、73、98、84、73、66、76
(自治会) 下方限、上土橋、上神殿、荒瀬、飯牟礼上、中川、下神殿一区、飯牟礼上、郡下、飯牟礼下、つじヶ丘三区

東市来地域

(故人) 石丸 光江、増田 トシ、久保 有吉
(享年) 90、82、84
(自治会) 田之湯、秋光園、秋光園

※訂正とお詫び
広報おき9月号の記事中に誤りがありました。
次のお詫び訂正してお詫びします。
P17 戸籍の窓「おめでとう」
東市来地域
誤 松山 流維翔 (出生児)
正 松山 流維翔 (保護者) ← 大輔



みんなでひろげよう!「元気な市民づくり運動」

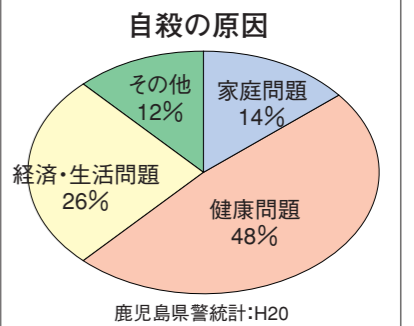
“お金のことで命を落とさないで!”

～こころの健康からみた多重債務問題～



自殺と多重債務

鹿児島県の平成20年度の自殺者数は577人(県警統計)、何と1年間の県内の交通事故死亡者数(88人)の6倍強にもなります。その自殺者数の内訳を見ると、①健康問題②経済・生活問題③家庭問題の順になっています。中でも、経済・生活問題については「生活苦・多重債務等」が多くをしめており、自殺対策の重要なキーワードにもなっています。



「誰にも相談できない…」

日置市では、多重債務等についての相談窓口を平成19年から本庁に開設しています。専門相談員(消費生活相談員)の話によると、窓口を訪れる方は、誰にもいえない負債を抱え、時には「自分はダメな人間、死んでしまった方が良く、自分が死ねば生命保険金がおきる」などともらす方もいるようです。ここでは、相談者にあった問題解決の道筋を提供する場です。具体的に問題解決していくために弁護士会や法テラスにつなぐなど、まず、何をすればよいかをアドバイスしています。「お金の問題は解決できます!自分をダメな人間と思わず、相談することから前向きに生きていけるチャンスになるんだ、そのチャンスをばねにできる自分に自信を持って欲しい。そのためにまずは、勇気をだして相談を」相談員からのメッセージです。

相談窓口：日置市本庁商工観光課 (相談員 月・水・金対応 *左記以外でも相談可)

また、借金などの悩みから「やる気が出ない、食欲不振、不眠」などのうつ症状があるにもかかわらず、国保税が支払えないことから保険証がつかれず、病院で治療することができない方や、固定資産税などの滞納金がふくれ、そのストレスで症状がひどくなる方もいらっしゃいます。そんなときも、一人で悩まず、まずは本庁税務課もしくは各支所地域振興課市民税係にご相談ください。

相談窓口：日置市本庁税務課、各支所地域振興課市民税係

周囲の人ができること

多重債務問題は、「自己責任だ」「自分も巻き込まれそう」などまわりも敬遠しがちです。しかし、この問題は一人で悩んでいる方も多く、自殺にまで追い込まれるケースも少なくありません。もし、皆さんの周りで悩んでいる人がいたら、「相談に行ってみたら」とぜひ声をかけてあげてください。中には相談に向かう元気すらなくなっている人もいます。そんな時は、家族や周りの方の相談からでも構いません。皆さんの理解が、一人の大切な命を救うことになるかもしれません。

☆リボンシリーズ☆ 10月のリボンは…オレンジ リボンです

オレンジリボンは「子ども虐待の防止」を表しています。子ども虐待には、①身体的暴力②心理的暴力③性的暴力④ネグレクト(放置、養育の放棄)に「子どもをDV(家庭内暴力)にさらすこと」も新たに加わりました。子育てをしているとき、いろんな気持ちが湧いてきます。一人で抱えきれなくなったときは、気持ちを分かち合える相手や相談できる場(市では育児相談も実施しています)に参加してみませんか。

自然薯生産の振興に貢献

伊集院町自然薯生産グループ

鹿児島県林業改良普及協会通常総会が八月二十四日、鹿児島市で開催され「伊集院町自然薯生産グループ」(吉村兼男会長)が、長年の功績をたたえられ表彰されました。同グループは、平成二年に結成。現在では、県内でも有数の生産地となっており、かるかんやそばの原料として県内の菓子製造業者や飲食業者に出荷、また、物産館などで販売されています。吉村会長は「日置市内にも、も



マツ伐採木・マツ製材品などの移動制限・届出について

松くい虫被害のまん延防止にご協力ください!

鹿児島県では、松くい虫被害が発生していない地域への被害のまん延を防止するため、平成二十一年八月一日から平成二十二年七月三十一日までの間、松伐採木などの移動制限を行うとともに移動の届出を義務付けています。(松の伐採木などの移動届が必要ですが)詳しいことは、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
県庁森林整備課
TEL 099-286-3394
鹿児島地域振興局林務水産課
TEL 099-805-7361
鹿児島地域振興局農林水産部
日置支所農林普及課
TEL 099-273-3111
日置市役所農林水産課
TEL 099-273-2111
(内線1155)

ギャラリー 私の作品展
『からくり絵本』



ふくだ けいこ
福田 敬子さん(37歳) 東市来町養母

子どもが生まれたとき「本が身近な存在になってほしい」そんな思いで始めた本の読み聞かせに加え、子どもと一緒にいろいろな物を作って物語の世界で遊び始めたことがきっかけでした。7年前からは、『こけけ読み聞かせたい』のメンバーとして、地域内の小学校や子ども会、いきいきサロンなどで読み聞かせ活動をしています。「物語の世界のドキドキ・ワクワク感を子どもたちと共有し、心が一つになっている瞬間が楽しいです」と福田さん。「子どもたちがどんな顔をするだろうと思いつきながら、からくり絵本の制作を始めると、時間がたつのも忘れて夢中で作ることもあります」とも。「これからも、子どもたちに、本を好きになってもらうために、仲間とともに活動を続けていきたいですね」




ウォッチまちの文化財 52
じとうかりやもん
地頭仮屋門 (伊集院地域)

伊集院小学校の敷地内に古風な門が置かれています。これは、江戸時代の伊集院郷の地頭仮屋（現在の役所）が伊集院小学校の敷地にあったときの表門です。

薩摩藩は領地を100余りの「郷」と呼ばれる行政区に分けていました。郷を支配する責任者は「地頭」でしたが、地頭のほとんどは鹿児島城下に住んでおり、実際に郷の行政を担当したのは、郷に住む郷士と呼ばれる武士達でした。地頭仮屋は郷士達が行政を行う施設でした。

他の藩では武士のほとんどは城下に住んで給与を支給されていました。薩摩藩は城下の他に、各郷に郷士を配置していました。郷士の大半は無給で、普段は農工に従事して生計を立てていました。そのため薩摩藩は他の藩より多くの武士がいました。他の藩では人口に占める武士の割合は6%程度でしたが、薩摩藩は30%を超えていたそうです。この大きな兵力は明治維新の際の戦いで役立つことになりました。

伊集院小学校の門はそうした薩摩藩独特の地方支配を今に伝える貴重な文化財です。

Access
日置市本庁から車で3分





わたしの夢

土橋中学校 三年 白坂 和也くん

僕は今中学校三年生。僕の夢は…実はまだ決まっていません。小学生のころ「お笑い芸人になる！」と言っていた気がします。みんなを笑わせて幸せにできる。

このお笑い芸人という職業がとても魅力的に映りました。しかし中学生になり、今まで僕の夢を笑って聞いていた親も、少し現実的になり「公務員になったら？」と言うようになりました。

僕の父は自営業です。その苦労からでしょうか、僕には安定した職業について欲しいと公務員を薦められます。

僕は公務員といっても、多岐にわたっていて、はつきりしたイメージはわかりません。ただ、僕の通う土橋中学校は、全校生徒が三十六人という小規模校であり、さまざまな活動を生徒と先生いつも一緒にやって行きます。

その楽しさから、今は教師という職業が僕にとっては、一番身近な職業になっていきます。

まずは、第一志望校へ入学し、たくさんの人とかけあひ、自分を見つめ「これが自分の未来の姿だ」といえるものを見つけたと思います。

いきいき シリーズ53 日置に生きる



サラリーマンから新規就農で地域に貢献

「学生時代から農業に興味があり、いずれは自分の農場を持ち就農したいと考えていました」と話す鹿児島市出身の松澤さんは、日置市の新規就農者支援制度を利用して、平成十八年から二年間、農業公社の研修生としてソリダゴ栽培を学び、現在、夫婦で協力しながら二十五畝を栽培しています。

農業大学校を卒業し、アメリカのサリナス（カリフォルニア州）で二年間の農業研修後、就農のために必要な資金を貯めるため、サラリーマンとして会社に勤めました。その後、就農支援制度を知り家族に相談し就農を決意しました。

「ソリダゴのハウスが団地化されていることもあり、研修生時代の仲間と情報交換をしながら栽培しています」、また「二年を通して出荷できるため、ハウスごとにローテーションで栽培しています。初めて収穫し、出荷したときの達成感は今でも忘れません」と笑顔で話します。

「農業は、一日の労働時間や休みを自由に調整できませんが、まとまった休みが取れず、なかなか家族旅行にも行けません」、しかし「まずは、農業経営を安定させ軌道に乗せること。そのために、ソリダゴ部会にも入会し、定例会や現地検討会などで勉強しています」と話し苦労を感じさせません。

これからの全力で農業に取り組み、家族とともに少しでも地域の活性化に貢献していきたいです。



まつざわ まさひと
松澤 正仁さん[33歳]
吹上町中原(西宮内自治会)
●ソリダゴ栽培農家

「ひおきPRレディー」決定 観光大使として活躍を期待

日置市の観光大使「ひおきPRレディー」の選考会が八月十日に行われ、六人の応募の中から三人が選出されました。

九月二十八日に行われた引継ぎ式では、観光関係者などが出席し、第三代「ミスひおき」の二年間の労をねぎらうとともに、新たな名称となった四代目の「ひおきPRレディー」を激励しました。

「ひおきPRレディー」に決定したのは、尻無演由佳さん（伊集院）、松元奈津美さん（日吉）、深澤恵子さん（東市来）の三人。尻無演さんは「感謝の気持ちと笑顔を忘れず、真心込めた観光PRに努めたい」と松元さんは「日置市のことを県内外の人にPRできるような頑張りたい」と深澤さんは「私の好きな日置市を少しでも多くの方々に知ってもらいたい」と、それぞれの抱負を述べました。

今後、PRレディーは、日置市の観光の顔として、イベントや観光PR活動などに参加。活躍が期待されます。



松元奈津美さん 尻無演由佳さん 深澤恵子さん



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 51,948人(△38)
 男 24,334人(△12)
 女 27,614人(△26)
 世帯数 22,499 (△17)
 10月1日現在 ()は前月比

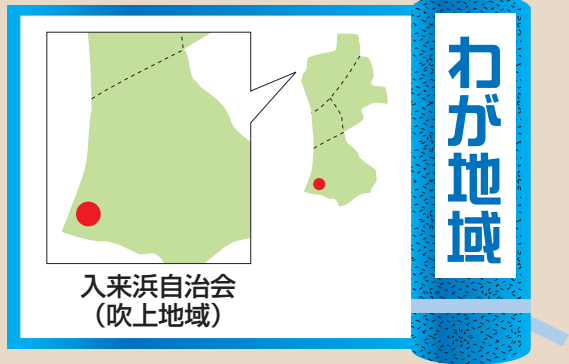
市の面積 253.06km²

今月の表紙



「元気いっぱい競技した運動会」
 子どもたちの、はつらつとした競技、演技は保護者や地域の多くの人にたくさんの元気をプレゼントしました。
 (「運動会で大歓声!」P2関連記事)

吹上地域の西側、吹上地区を形成する四自治会のひとつ、入来浜自治会。平成二十一年十月一日現在で百十七世帯、二百六十人が暮らしています。伊作川の河口に港を持ち、漁船のエンジンの音とともに、漁師でにぎわいます。また、吹上浜は、潮干狩りをする人や釣り人が一年を通して訪れ、ウミガメの産卵場所としても知られています。



▲地域の最大のイベント六月灯



▲堀切茂正会長

入来浜自治会(吹上地域)

人は人と支えあつて輝きを増す

自然が豊かな入来浜自治会は、各専門部(青壮年部、体育部、婦人部、育成会、長寿会)を中心に、地域全体で行事に取り組んでいます。そのため集落を五ブロックに分けて、それぞれ評議員を選出、毎月一回「評議員会」を開催し、翌月の計画などを話し合います。

活動は、四月の花見から始まり、道づくり(集落の美化



▲十五夜で綱引き



▲お産土神祭り(おぶいなさあ)

地域の最大のイベント六月灯は、八月一日に開催しました。この六月灯は、若宮神社の境内で行いますが、「評議員会」で内容を話し合い、青壮年部などが中心となり、灯笼作りなどの準備から当日の運営までみんなで協力しながら進めます。

また、婦人部の歌や踊りの出し物も楽しみの一つです。

+ 五夜行事は、育成会が中心となつて開催、親子で相撲を取ったり、綱引きをしたりして楽しんでいます。

お産土神祭り(おぶいなさあ)

は、氏神様である若宮神社の例祭として、健康で災難に遭わず近隣の人々とむつまじく暮らせるよう毎年、九月に行っています。

健康づくりや交流の場としての、いきいきサロンは「なごさあ」と命名し、毎月開催。長寿会は、美化活動として花壇の手入れや毎月一回、空き缶、ゴミ拾い活動をしています。

のほかに、スポーツレクリエーションとして、グラウンドゴルフ大会を五月と十一月に開催、子どもから高齢者までたくさんの方が参加し交流を深めています。

また、地域運動会や駅伝大会には吹上地区で参加します。

い ずれの活動も、各専門部の力なしではできません。これからは、話し合い活動を続けながら、限りある時間を共有する大きな家族として、助け合つて明るく楽しい自治会にしていきます。

No.54 平成21年10月号

発行/日置市役所
 総務企画部企画課
 〒899-2592
 日置市伊集院町郡一丁目100番地
TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063
 東市来支所
TEL 099 (274) 2111
 日吉支所
TEL 099 (292) 2111
 吹上支所
TEL 099 (296) 2111
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>